

モニタリング結果報告書 (令和4年度)

資料 1 - 1 ①

1. 施設概要

施設名	保土ヶ谷公園		
所在地	横浜市保土ヶ谷区花見台・仏向町・星川1丁目・3丁目		
サイトURL	http://www.kanagawa-park.or.jp/hodogaya/		
根拠条例	神奈川県都市公園条例（昭和32年神奈川県条例第7号）		
設置目的（設置時期）	公共の福祉の増進（昭和32年4月）		
指定管理者名	神奈川県公園協会・サカタのタネグループ・オーチャー共同事業体		
指定期間	R4.4.1 ~ R9.3.31 (2022年) (2027年)	施設所管課 (事務所)	都市公園課 (横浜川崎治水事務所)

2. 総合的な評価

総合的な評価の理由と今後の対応
<p>※新型コロナウイルス感染症や原油価格高騰が3項目評価（利用状況、利用者満足度、収支状況）に与えた影響及び対応状況も含めて「総合的な評価の理由と今後の対応」を記載。</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響があったものの、公園利用者数は目標達成率が91.1%となった。このため、利用状況はB評価となったが、利用者満足度は、植物管理に関する評価や清潔に関する評価が高いこともあって、S評価となった。</p> <p>収支状況については、駐車場収入の減などがあったものの、執行の節減によりほぼ計画通りとなり、収支としてはA評価となった。</p> <p>令和5年度以降は、新型コロナウイルス感染症拡大も落ち着き、利用促進事業の積極的な取組みを実施されることが想定され、公園本来の魅力を引き出すような管理運営が望まれる。</p>
<p><各項目の詳細説明></p> <p>◆管理運営等の状況 提案に基づき、高品質な運動施設の維持向上に積極的に取り組んだ。また、植物管理においては、専門家による枯損木の伐採などを行い、利用者の安全確保を行った。</p> <p>◆利用状況 有料施設の利用者数が、徐々にではあるがコロナ禍前に戻りつつあるが、目標達成率は91.1%となり、B評価になった。</p> <p>◆利用者の満足度 上半期（4月～9月）、下半期（10月～3月）にそれぞれ実施し、上位2段階の合計が93.7%となり、S評価となった。</p> <p>◆収支状況 原油価格高騰に伴う電気代等の高騰による支出が増え、駐車場や利用施設の収入は減ったものの、事務的経費の節減により、収支比率が101.3%ととなったためA評価となった。</p> <p>◆苦情・要望等 利用者から施設運営に対する苦情があったが、看板の設置や注意喚起を行うなど、適切に対応した。</p> <p>◆事故・不祥事等 作業車による施設破損の事故が発生したが、適切に事後対応し、再発防止の対策を講じている。</p> <p>◆労働環境の確保に係る取組状況 特になし</p> <p>◆その他 令和4年度の3項目評価については、A評価とした。今後は、積極的な利用促進の取組に努めてもらいたい。</p>

3. 3項目評価の結果

3項目評価	利用状況 (項目6参照)	利用者の満足度 (項目7参照)	収支状況 (項目8参照)	3項目評価とは、3つの項目（利用状況、利用者の満足度、収支状況）の評価結果をもとに行う評価をいう。
A	B	S	A	S：極めて良好 A：良好 B：一部改善が必要 C：抜本的な改善が必要

4. 定期・随時モニタリング実施状況の確認

月例業務報告 確認	遅滞・特記事項があった月	特記事項または遅滞があった場合はその理由
	無	
現地調査等 の実施状況	実施頻度	現地調査等の内容
	隔月実施	指定管理者からの報告に基づき、管理状況の確認を行った。
意見交換等 の実施状況	実施頻度	意見交換等の内容
	毎月実施	月例報告時に、報告書に基づき実施内容の確認及び改善点等について意見交換を実施した。
随時モニタリングにおける 指導・改善勧告等の 有無	有・ 無	指導・改善勧告等の内容

5. 管理運営等の状況

[指定管理業務]

事業計画の主な内容	実施状況等	実施状況に関わるコメント
各運動施設において、管理運営のプロフェッショナルによる高品質な維持管理を行う。	硬式野球場やサッカー場において、常駐のグラウンドキーパーによるきめ細やかな管理が実施された。	提案通り実施された。
樹林地や草地の管理、植物管理について、美しい癒しの空間づくりを行う。	樹木医による定期的なチェックを行い、枯損木の把握を行った。	定期的に実施され、枯損木の把握に努めることで、利用者の安全につながった。
運動施設を有効活用した教室・イベント等を実施する。	プロチーム等と連携したスポーツイベントの主催を行った。	提案通り実施され、今後も引き続き実施されることが望まれる。
地域のネットワークを活用した情報発信を実施する。	タウンニュースや市の広報を利用し、積極的に公園のPRを行った。	提案通り実施され、公園利用の促進に資するものとなった。
学校等の活動支援に係る連携を実施する。	公園内を、学校行事・調査研究活動の場として提供するなど、学校等と連携を行った。	提案通り実施された。
地域連携による大規模イベントを開催する。	梅まつりについては予定通り実施したが、保土ヶ谷キャンドルナイトについては、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。	保土ヶ谷キャンドルナイトについては、感染症対策の為、代替イベントを実施する。

※指定管理業務に与えた新型コロナウイルス感染症等の影響がある場合、対応状況を含めて、「実施状況等」欄に記載。

[参考：自主事業]

事業計画の主な内容	実施状況等
○軽飲食・売店の営業 ・カフェとギャラリーを併設し、くつろぎの空間を演出	カフェの営業、硬式野球場売店は高校野球開催日のみ営業を実施
○オートテニス ・オートテニス2台による営業 ・テニスラケットや靴の貸し出し	計画通り実施

※自主事業に与えた新型コロナウイルス感染症等の影響がある場合、対応状況を含めて、「実施状況等」欄に記載。

6. 利用状況

評価	≪評価の目安≫ 目標値を設定し目標達成率で、S：110%以上 A：100%以上～110%未満 B：85%以上～100%未満 C：85%未満 ※施設の特徴から利用状況の評価を行わない場合は「目標値の設定根拠」欄に当該理由を、「目標値」欄に代わりとなる数値（定員数等）を記載してください（女性保護施設と県営住宅等が該当）。
B	

	前々年度	前年度	令和4年度
利用者数※	423,931	551,701	723,575
対前年度比		130.1%	131.2%
目標値	794,200	794,200	794,200
目標達成率	53.4%	69.5%	91.1%

目標値の設定根拠： 提案書記載目標値

利用者数の算出方法（対象）： 天候別（晴、曇、雨）の人数＋有料施設申込者数＋イベント等参加人数の合計で算出

※原則は人数だが、施設の状況等により変更可能。単位を変更した場合はその理由 _____

<備考>

【新型コロナウイルス感染症等が利用状況に与えた影響と対応状況】 （※当該影響により評価結果がCとなった場合は必ず記載）
①新型コロナウイルス感染症等が利用状況に与えた影響 新型コロナウイルス感染症等の影響に関しては「2. 総合的な評価」欄を参照
②令和4年度の対応状況 新型コロナウイルス感染症等の影響に関しては「2. 総合的な評価」欄を参照

7. 利用者の満足度

評価	≪評価の目安≫ 「満足」（上位二段階の評価）と答えた割合が、S：90%以上 A：70%以上～90%未満 B：50%以上～70%未満 C：50%未満 ※評価はサービス内容の総合的評価の「満足」回答割合で行う。
S	

満足度調査の実施内容	協定に定めた調査内容	実施結果と分析
	指定管理者による簡易アンケートは通年、詳細アンケートは年2回実施。	年2回実施した、詳細アンケートの結果を使用する。

[サービス内容の総合的評価]

質問内容 _____ 公園の管理運営状況を総合的にみるといかがでしたか。

実施した調査の配布方法 _____ 利用者に直接配布 回収数/配布数 191 / 194 = 98.5%

配布(サンプル)対象 _____ 公園利用者

	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満	合計	満足、不満に回答があった場合はその理由
サービス内容の総合的評価の回答数	106	73	10	2	0	191	
回答率	55.5%	38.2%	5.2%	1.0%	0.0%		
前年度の回答数	50	39	2	2	0	93	
前年度回答率	53.8%	41.9%	2.2%	2.2%	0.0%		
回答率の対前年度比	103.2%	91.1%	243%	48.7%			

(複数回実施した場合は、平均値を記載。)

<備考>

【新型コロナウイルス感染症等が利用者満足度に与えた影響と対応状況】
 (※当該影響により評価結果がCとなった場合は必ず記載)

①新型コロナウイルス感染症等が利用状況に与えた影響
 新型コロナウイルス感染症等の影響に関しては「2. 総合的な評価」欄を参照

②令和4年度の対応状況
 新型コロナウイルス感染症等の影響に関しては「2. 総合的な評価」欄を参照

8. 収支状況

評価	≪評価の目安：収支差額の当初予算額が0円の施設≫ 収入合計／支出合計の比率が、S(優良)：105%以上 A(良好)：100%～105%未満 B(概ね計画どおりの収支状況である)：85%～100%未満 C(収支比率に15%を超えるマイナスが生じている)：85%未満
A	

[指定管理業務]

(単位：千円)

		収入の状況					支出の状況	収支の状況	
		指定管理料	利用料金	その他収入	その他収入 の主な内訳	収入合計	支出	収支差額	収支比率
前々年度	当初予算	186,114	51,249	74,991	駐車場： 71,568 自販機： 3,423	312,354	312,354	0	
	決算	210,467	24,032	52,627	駐車場： 47,139 自販機： 5,019 雇用調整 助成金： 469	287,126	282,481	4,645	101.64%
前年度	当初予算	185,624	51,249	74,940	駐車場： 71,517 自販機： 3,423	311,813	311,813	0	
	決算	185,624	34,701	71,330	駐車場： 66,044 自販機： 5,285	291,655	278,483	13,172	104.73%
令和4年度	当初予算	202,500	51,463	93,072	駐車場： 85,714 自販機： 7,358	347,035	347,035	0	
	決算	202,500	50,609	89,500	駐車場： 83,001 自販機： 6,499	342,609	338,395	4,214	101.25%

※支出に納付金が含まれる場合、その内数

(単位：千円)

令和4年度 / 前年度 / 前々年度 /

<備考>

【新型コロナウイルス感染症等が収支状況に与えた影響と対応状況】
 (※当該影響により評価結果がCとなった場合は必ず記載)

①新型コロナウイルス感染症等が収支状況に与えた影響
 原油価格高騰の影響については「2.総合的な評価」欄を参照

②令和4年度の対応状況
 原油価格高騰の影響については「2.総合的な評価」欄を参照

9. 苦情・要望等 該当なし

分野	報告件数		概要	対応状況
施設・設備		件		
		件		
職員対応	メール	2 件	・プールのマナー違反に対し、対応を徹底して欲しい。 ・体育館の終了時間前に電気を消された。	・注意喚起の張り紙を追加する。 ・警備スタッフに注意をした。
		件		
事業内容		件		
		件		
その他		件		
		件		

※指定管理者に起因するものを記載。その他、苦情・要望への対応を行ったものを記載。

10. 事故・不祥事等 該当なし

発生日	①発生時の詳細な状況 ②県職員による確認の状況（内容及び実施日を記入） ③その後の経過（現在に至るまでの負傷者の状況、再発防止策等） ④施設に対する問題点の指摘やクレームの有無（有の場合は概要を記入） ⑤原因及び費用負担の有無（費用負担が有の場合は内容および負担者を記入） ⑥記者発表の有無（有の場合はその年月日を記入）
3月13日	①作業車両が駐車中、サイドブレーキの利きが甘く、無人のまま自走し施設破損。 ②3月13日 電話及びメールにて確認 ③負傷者無、駐車中は必ず輪留めをし、ニュートラルではなくギアを入れ駐車する。 ④無 ⑤有（フェンス・花壇 指定管理者） ⑥無

※随時モニタリングを実施した場合は必ずその内容を記載。

※過去に発生したものでも、新たな対応等を実施した場合には、その内容を記載。

※なお、大きな事故・不祥事について改善勧告を行わなかった場合は、その理由を併せて記載。

11. 労働環境の確保に係る取組状況

確認項目	指摘事項の有無	備考
法令に基づく手続き	無	
職員の配置体制	無	
労働時間	無	
職場環境	無	

※指摘事項は、県による監査（包括外部監査含む）又は労働基準監督署によるものとし、有とした場合は備考欄に概要を記載。